

2023年度 大阪大学法学部 青雲懸賞論文

2023年10月17日

法学部同窓会 青雲会会長 福田 健次
大阪大学法学部 法学部長 武田 邦宣

本懸賞論文は、大阪大学法学部同窓会青雲会が創立40周年事業として1996年に開始し、四半世紀にわたり毎年度実施してきた伝統ある事業です。2014年度からは法学部との共催事業となり、在校生の研究成果を発表する場として毎年多数の応募をいただいています。

青雲会では、特に優れた論文に対して賞を授与し、準会員である在学生の皆さんの一層の研鑽を奨励するとともに、受賞者をはじめ在学生と卒業生の様々な交流の機会を設けています。

皆さんからのたくさんの応募を期待しています。

《 募集要項 》

1. 論文テーマ 自由に選定して下さい。(1名1論文とします。)
(複数人の連名での執筆も可。)
2. 応募資格 大阪大学法学部に在籍する学生
(皆さんは、入学と同時に、大阪大学法学部同窓会青雲会の準会員になっています。)
3. 応募部門 応募者は所属の学科を問わず、応募する論文のテーマに応じて、次のいずれかの部門に応募してください。
ただし、両部門に重複して応募することはできません。
A 法学部門 B 政治学・経済学部門
4. 様式・字数 和文とし、文字数(Wordの左下に表示される文字数…文字カウントの単語数)は12,000字までとします。
(ただし、「注」は字数に含み、論文タイトル・氏名・参考文献・図表は含みません。)
論文表紙には以下の情報の記載が必要です。【必須】
①部門 ②タイトル ③学科 ④学年 ⑤学籍番号
⑥氏名(ふりがな)

※ 執筆に際しては、生成AIを利用する場合を含め、盗用(剽窃)など著作権侵害がないように注意してください。盗用等にならないための方法(文献の引用方法)等については、大阪大学全学教育推進機構『阪大生のためのアカデミック・ライティング入門』4～6頁、22頁を参照してください。この冊子は、下記サイトから入手できます。

<https://www.celas.osaka-u.ac.jp/education/support/academic-writing/>

5. 提出方法 青雲会の下記メールアドレス宛てに論文を添付ファイルとして提出して下さい。添付ファイルは、Word形式(doc、docxのいずれも可)に限ります。
【提出先】 ishibashi@seiunkai.net
【メールの件名】「2023年度青雲懸賞論文〇部門応募(氏名)」
〇には「A」または「B」を記すこと
氏名を記すこと(共著の場合は代表者氏名)
【添付ファイル名】「部門 氏名(代表者名) タイトル」を記すこと

6. 提出期限 2024年1月11日(木) 正午 必着
7. 選考方法 (1) 審査委員
青雲会正会員(卒業生)代表と法学部教員で構成する審査委員会により、部門別に選考します。
(青雲会正会員代表審査員)
西畑一哉氏 学校法人 二松学舎 常任理事
松田邦夫氏 大同信号(株) 取締役
末澤豪謙氏 SMBC日興証券(株)
金融経済調査部部長金融財政アナリスト
堀木由紀氏 エヴィス法律会計事務所 弁護士
稲田正毅氏 共栄法律事務所 弁護士
関西学院大学大学院 司法研究科 教授
大阪大学大学院高等司法研究科 招へい教授
木村真也氏 木村総合法律事務所 弁護士
大阪大学大学院高等司法研究科 招へい教授
- (2) 審査手続き
審査は一次、二次の二段階により、審査委員会で定める審査基準に基づき選考します。
8. 結果発表 2024年3月4日(月)
(1) 入賞者本人に対して青雲会事務局から通知します。
(2) 入賞論文は、青雲会のホームページに掲載します。
(3) 二重投稿等不正が判明した場合は、入賞を取り消します。
9. 賞金額 A部門・B部門それぞれに下記賞金を授与します。
1席 1点 10万円
2席 1点 5万円
佳作 若干 2万円
新人賞 1点 2万円(1年生のみ)
10. 表彰等 (1) 法学部卒業式において表彰状と賞金の授与をもって表彰します。
(2) 1席入賞論文は、大阪大学法学会の判断により『まちかね法政ジャーナル』に掲載されることがあります。
11. 交流等 (1) 入賞者は2024年7月20日(土)に開催予定の「青雲会総会」に招待します。
(2) 入賞者には、希望に応じて青雲会の事業(若手交流会等)に参加し報告発表をいただく機会を設けます。

〈お問い合わせ先〉

〒560-0043 豊中市待兼山町1-6 大阪大学大学院法学研究科内
大阪大学法学部同窓会「青雲会」(TEL&FAX: 06-6850-5198)
e-mail: ishibashi@seiunkai.net